

おおきなせなかに — 夢を乗せ^{あす}未来に羽ばたく元気なまち びより

広報たいせん

だいせん日和

2018

2月

vol.308



祭りの準備、着々と—

太田の火まつりに向けた紙風船づくり(1月14日・惣行会館)
※冬祭り・小正月行事の情報は32ページをご覧ください。

今号の注目株

木元崇文 さん (中仙・39歳) 伝農善樹 さん (中仙・36歳)

全日本自動車整備技能競技大会で準優勝

Profile---

[写真右] きもとたかふみ ●昭和53年中仙生まれ。(有)木元自動車興業所属。実技競技では、主に自動車の車体(シャーシ)部分などの整備を担当。全国大会出場は平成27年の第20回大会に続き2回目(前回は7位入賞)。

[写真左] でんのうよしき ●昭和56年中仙生まれ。(有)中仙オート。実技競技では、主にエンジン部分などの整備を担当。1級自動車整備士の資格をもつ。



も

う一度大舞台に立ち、今度こそ自動車整備士の頂点を極めたい、と2回目の全国大会出場を熱望していた木元崇文さん。県内でわずか50人足らずの1級自動車整備士であるがゆえに、「絶対に負けてはいけない」からと、

競技とは一線を引いていた伝農善樹さん。そんな2人が酒席で意気投合。全国一を目指す二人三脚の歩みは、文字通り「酒の勢い」で始まった。

2人は、昨年11月に東京ビッグサイトで開催された第21回全日本自動車整備技能大会(一般社団法人日本自動車整備振興会連合会主催)に秋田県代表として出場。全国53地区の代表106人が持ち前の技術を競い合う舞台で、総合準優勝に輝いた。

競技は、1チーム2人の団体戦。定期点検整備と故障箇所の調査を課題とする「実車競技」と、点検整備に必要な一般的技能を審査する「基礎競技」、顧客役を演じる審査員を相手に接遇技術を評価する「アドバイザー競技」の3種目で、その合計得点を競う。千点満点のうち700点は、実戦的な整備技術が問われる実車競技に配点される。地元関係者のサポートを受

けながら、仕事の合間を縫って練習に励んだという2人。前回大会7位入賞の木元さんにもつ経験と、1級整備士の伝農さんにもつ高度な技術。互いの持ち味を発揮して県大会以上の手応えを得て競技を終えたものの、アドバイザー競技での小さなミスが響き、僅差で頂点を逃した。大会の規定で上位3位以上の選手は次回以降への出場権を失うため、2人が出場できる大会は今回が最後となった。「結果には喜びよりも残念な気持ちの方が大きい」と、2人は悔しさをにじませる。

大会での活躍は、新聞やテレビなどの地元メディアで大きく取り上げられた。業界のイメージアップへの貢献が認められ、東北運輸局秋田運輸支局長からは表彰を受けた。「自動車業界も整備士の高齢化と担い手不足が課題。人手不足解消につなげられる明るい話題をつくるためにも、後進育成の手助けがしたい」(木元さん)、「自動車の高性能化に対応できるように、今後も技術を磨いていきたい。子どもたちや若い方に自動車整備士はカッコイイ仕事だ、と思ってもらえるようになればいい」(伝農さん)



「自動車整備士はカッコいい」
担い手不足を解消し
業界の活性化につなげたい—

[写真]秋田県代表として全国大会に出場し、機敏で正確な動作と的確な接遇技術を披露した木元さん・伝農さんチーム
(写真提供=秋田県自動車整備振興会大曲仙北支部)



まちの魅力、再発見!!
地域おこし協力隊・渡邊衣里が見つけた

vol11
協和スキー場で
初滑り!

大仙市
おらほのまちの
あっこ、こんたごど



今月の
あっこ。
こんたごど。

[写真左]好天に恵まれ、にぎわいを見せる協和スキー場
[写真右]ゲレンデの頂上で見た、雲間から差し込む黄金色の光

どうも！大仙市に移住して、2回目の冬を迎えました。今年の冬は、去年と比べて寒くて雪の日が多いな、と感じています。車の雪下ろしをしたり、駐車場の雪寄せをしたりと、大仙市の冬の大変さを体感しています。一番びっくりしたのは、車のドアが凍って開けにくくなったことです。今まで経験したことのない寒さに、さすが雪国だな、と実感しました。

冬といえば、ウインタースポーツ！先日協和スキー場へ初滑りに行ってきました。協和スキー場は全部で10コースあり、初心者から上級者までたくさんのコースが楽しめます。頂上まで行くと、目の前にはとっても壮大な山々が広がり、天気がいいと秋田市まで見えます。私は、雪に包まれた山々や、雪化粧した町を見て「これぞ冬

の景色だ！」と興奮しました。

協和スキー場では、2月10日に「協和スノーフェスタ・縁結び花火」が開催されます。スキーやスノーボードをしたり、雪遊びをしたりした後、花火が見られるイベントです。家族や友人、恋人とぜひ遊びに行ってみてくださいね♪

今月は市内の各地域で、冬ならではの伝統あるお祭りやイベントが開催されます。皆さんも地元の自然の中で冬を楽しんでみませんか♪

地域おこし協力隊の活動を発信しています！
「田舎の暮らし方」ブログ
<http://inaka.arukikata.com/akita/daisen/>



大仙の逸品

だいせん日和
読者プレゼント

数量限定の特別本醸造酒
大網の響

西仙酒友会

西

仙北地域の酒小売店12店舗で組織する西仙酒友会(亀谷洋治会長のプライベート商品、「大網の響」(1.8L 税込2350円)を3人にプレゼントします。

販売から23年目を迎えた「大網の響」。原料米は大仙市産で、水は大沢郷の雄清水・雌清水を使用。麹菌・酵母菌も西仙北産と、地元こだわっています。吟醸酒のようなフルーティな味わいが人気で、市内外の愛好家が、この季節を待ちわびている逸品です。
2月10日に行われる刈野の大綱引きにその名が由来している「大網の響」。この冬は、この新酒の味に酔いしれ「大仙・西仙北」を感じてみませんか。

「大網の響」は2月1日から販売開始です。数量限定ですので、お買い求めはお早めに。

【問い合わせ】
西仙酒友会
(ワインテラスかめや内)
☎ 0187-75-1124

応募方法

発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と必ず広報紙の感想を記入し、プレゼント係までお送りください。当選者(20歳以上限定)の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。応募期限/2月28日(消印有効)

宛先

〒014-8601 だいせん日和プレゼント係
FAX / 0187-63-1119
Mail / kouhou@city.daisen.akita.jp
※メールの場合、件名は「読者プレゼント」



1 秋田県教育庁文化財保護室の近江谷正幸室長（写真左）から重要文化財指定書を受け取った吉川正一教育長。「国指定を契機に、保存を優先しつつ公開機会の拡大を図り、観光交流の推進や地域活性化に生かしていきたい」と語りました。



2 市内の建造物としては109年ぶりに国の重要文化財に指定された旧池田家住宅洋館

national historic site

旧池田家住宅洋館が国の重要文化財に

市内の建造物では109年ぶりの国指定 観光交流と地域活性化の契機に

TOPICS_1

国 指定名勝「旧池田氏庭園」にある旧池田家住宅洋館が、平成29年11月28日付けの文部科学省告示（官報告示）で国の重要文化財に指定されました。国指定重要文化財の建造物は、秋田県内では27件目。市内では古四王神社本殿に次いで2件目で、109年ぶりの国指定です。

国がまとめた指定説明書によると、旧池田家住宅洋館は、迎賓機能と、地域のための図書館という公共性を兼ね備えており、地方の素封家による邸宅経営の一端をよく示しているといわれています。また、東北地方北部における現存最古級の鉄筋コンクリート造建築であることや、直線的かつ幾何学的なデザインを主体としたタイル壁のシンプルな外観、内部の多様で華麗な室内装飾など、地方における建築技術・意匠の受容と展開を理解する上で歴史的な価値が高いとの評価を受けました。同庭園は平成30年度から公開期間を拡大する予定です。

第 11回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」の受賞団体が平成29年12月4日に発表され、大仙市教育委員会が選ばれました。（関連記事18頁）

表彰は、キャリア教育の充実発展に力を注ぎ、注目すべき功績が認められた教育委員会や学校、PTA団体などを文部科学大臣が表彰するものです。

市は、市町村合併当初から市内の全ての中学校で職場体験学習を実施するなど、「地域に根ざしたキャリア教育」を推進。平成28年度には地域活性化に寄与できる人材と、その能力を伸ばす教育として「大仙教育メソッド」を策定し、中学校区単位での特色ある取り組みを進めています。

今回評価を受けたのは、地域行事への参加や、企業・施設等での見学・体験など、地域と関わる活動を通じてふるさとを愛する心を育て、地域の将来を担う人材の育成を目指して実施している「大仙ふるさと博士育成

Commendation

キャリア教育に関する文部科学大臣表彰

大仙市教育委員会が受賞 「大仙ふるさと博士育成」事業を評価

TOPICS_2



表彰を受けた大仙市教育委員会（写真は吉川正一教育長）

成」事業。市内の小学3年生から中学3年生までの児童生徒を対象に、参加・体験した、地域と関わる活動をポイント制で評価するものです。活動の内容に応じてポイントを与え、獲得したポイントの合計が基準点に達するごとに初級・中級・上級・名誉博士の「大仙ふるさと博士」に認定します。ポイントは児童生徒の申請に基づいて学校が付与します。認定を受けた児童生徒の数は全体の約3割にあたる2363人（平成29年12月12日現在）。市は学校と企業との連携で地域づくりと人づくりを進めていきたい考えです。

disaster prevention training

平成29年度秋田県・大仙市冬期防災訓練「協和地域」

20関係機関・約500人が参加 積雪寒、冷下の地震災害に備える

秋 田県・大仙市冬期防災訓練が1月23日、協和スキー場周辺で行われ、地域住民や市関係者のほか、消防、警察、自衛隊など20関係機関約500人が参加しました。

訓練は、県と市がそれぞれの地域防災計画に基づいて実施したもので、防災関係機関と地域住民が協力して積雪寒冷下での地震災害を想定したさまざまな訓練を行い、災害応急対策などの防災活動が迅速・的確に行えるよう、防災体制の強化を図るとともに、地域住民の防災意識を高めることが目的です。冬期における防災訓練は、県では特別豪雪地帯に指定されている市町村を会場に平成26年度年から実施しており、今回で4回目。大仙市では初めての試みです。

訓練は、過去に発生した秋田仙北地震をモデルに、西仙北地域大沢郷地区を震源地とする最大震度7（マグニチュード7.3）の地震が発生したことを想定。特別豪雪地帯に指定されている協

和地域の中山間部に位置する協和スキー場を訓練会場に、なだれに巻き込まれ遭難した人々を救出・救護する訓練や、雪道に放置された自動車を重機で撤去し、通行スペースを確保する訓練など、10種目の訓練を実施しました。また今回は、陸上自衛隊や秋田県警察本部機動隊、大曲厚生医療センターDMAT（災害派遣医療チーム）などが連携して訓練活動を行ったほか、ドローンやビーコン（無線標識）、ゾンデ棒（遭難救助の際に突き刺して遭難者を探すために使う棒）などの資機材の災害現場での有効性も検証しました。

同日には、コミュニティFM「FMはなび」などの訓練音源による地震発生を知らせる場合とともに、市民がそのときにいた場所でテーブルの下に身を隠すなどして速やかに自身自身の身を守るための安全行動をとる「シェイクアウト訓練」を市内全域で実施。約3万人が参加し、大地震の脅威に備えました。

TOPICS_3

写真で見る冬期防災訓練



【写真の説明】
1_落雪救出訓練 2_なだれ遭難者捜索訓練（ゾンデ棒使用による遭難者の捜索） 3_なだれ遭難者捜索訓練（自衛隊がスキーで負傷者を搬送） 4_大曲厚生医療センターDMATなどによるトリアージ（負傷者に治療の優先順位を付ける）訓練 5_道路啓開訓練（重機による放置車両の除去作業） 6_火災防御訓練 7_地元自主防災組織などによる避難所応急開設運営訓練 8_シェイクアウト訓練



地域ので、地域を守る。防災への決意新たに――

平成30年 大仙市消防出初式

地域の安全と安心を守るため活躍している消防団。市では、女性団員38人を含む1,259人(平成29年12月末現在)の方々が地域の消防・防災のために活動しています。

大仙市消防出初式が1月5日、大曲市民会館・大ホールで行われ、消防団員約710人が参加。防災への決意を新たに、2018年の消防団活動をスタートさせました。

式典では、消防活動に尽力された方々が表彰されました。〈団員は敬称・階級略、○数字は分団名〉

秋田県知事表彰

▼有功章

【大曲】①吉川英作、②本庄和夫、③山崎茂、④小原勝【神岡】
 ②竹原修悦【西仙北】①佐原吉春、④大友実【中仙】②熊谷繁樹、③伊藤吉幸【協和】②茂木雄治、③豊嶋一郎【南外】②佐々木禎春【仙北】②佐藤忠晴、④佐藤久典【太田】②門脇信広

▼永年勤続功労章 40年勤続

【本部】佐藤文一【大曲】②渡邊亨、④小松誠、④佐々木忠雄、④佐藤宏康、⑤打川利実、⑥篠原清【西仙北】佐藤剛司、②小笠原通喜【中仙】鈴木和夫【仙北】小松強、③熊谷孝市

▼永年勤続章 35年勤続

【大曲】①渡邊敏雄、①渡部春男、③千葉清、④佐藤正和、⑤加藤敏紀、⑤千田正男、⑤高橋一美、⑧進藤峰晴【神岡】②菅原隆弘【西仙北】②岡田康弘、③菅原寿、③伊藤博康【中仙】①畠本久男、①佐々木良一、②木元省吾、③伊藤吉幸【仙北】④須田勇人【太田】②高橋昇一、②高橋雅彦

▼永年勤続章 30年勤続

【大曲】⑤川村長一郎【西仙北】④京極祐宏、④佐々木悟【中仙】①秋山順悦、①鈴木春一、②藤原剛、③伊藤義則【協和】①武藤豊、②柳田謹治朗、②佐々木克己、③佐藤豊【仙北】②大山正弘、③本間隆喜、③越後谷哲也、③本間由久、③山田伸二、③加藤勝【太田】③高橋広徳、④高橋友榮

▼永年勤続章 25年勤続

【大曲】③三浦和雄、④伊藤信一、④山信田誠徳、⑧畠山隆、⑧小林孝祐【神岡】②伊藤昇司【西仙北】③菅原秀昭、④斎藤正勝、③鈴木信博、②小木田昭芳【中仙】②武田幸士、②佐々木久、③細谷和弘、⑤藤田知也【協和】④清水修一、④高橋秀樹、③武田孝行、③菅原勝行、③加賀谷稔之【南外】①判田隆義、①八嶋清、②佐々木隆、②佐々木俊彦、③伊藤誠記、③小松敏美、③高見幸司、③堀井公栄、③菊地正一【仙北】②高橋秋彦【太田】①大信田道一、②鈴木克文、③佐藤隆康、③藤井雅彦

優良支団・分団表彰(大仙市長表彰)

- 南外支団…平成29年1月1日から12月31日までの1年間、管内で無火災を達成
- 協和支団第3分団…平成29年度大仙仙北美郷支部消防訓練大会「規律訓練の部」で準優勝
- 南外支団第1分団…平成25年1月1日から平成29年12月31日まで5年間、管内で無火災を達成

大仙市長感謝状贈呈(一般・個人)

- 齊藤昌昭さん(神岡) …平成29年4月14日に発生した神岡地域神宮寺地区関口地内の原野火災の際、いち早く火災に気づき、消防へ通報後、自宅にあった消火器を使いながら初期消火を実施。現場近くの住家への延焼防止に大きく貢献されました。
- 加藤保さん(西仙北)・池田繁司さん(同) …平成29年2月21日に西仙北地域刈和野地区内で発生した共同住宅の建物火災で、すぐに火事ぶれと消防へ通報後、初期消火を実施し、延焼を阻止。住宅密集地での火災による被害の拡大防止に大きく貢献されました。
- 岡岡吉二郎さん(中仙)・伊藤美記子さん(同) …平成29年5月10日、上鶯野字熊野地内で林野火災が発生。原因者の家族が火事ぶれした際に、近くで農業をしていた両氏が駆けつけ、協力し合いながら初期消火に尽力し、火災の拡大防止に大きく貢献されました。



▼永年勤続章 20年勤続

- 【天曲】①高橋政之、③三浦常男、④藤井隆範、④佐々木幸一、④小松亮、④藤田喜博、⑤加藤兼雄、⑤高山房男、⑥佐々木雅伸、⑥田丸哲美【神岡】①佐藤康晴、①齊藤一見、②高橋博美【西仙北】①大橋賀治、④齋藤進一【中仙】①佐々木亨浩、②木元克典、③伊藤幸也、③高橋光輝、③児玉弘重、⑤草薙宏清【協和】②茂木英樹、②佐々木武、③豊島伸幸、④佐々木博康【南外】①伊藤茂、②佐々木忠義、②佐々木美智晴、③菊地広美【仙北】①章彌英樹、②小林富弘、③大西佑也、③土井文智、③新田和美【太田】①湯野澤徹也、②齋藤晃己、④戸沢勝也

大仙市長表彰

- ▼功労章(任務遂行にあたり功労顕著 副分団長以上・知事有功章未受賞者)
 【西仙北】①今野一春、【協和】③佐藤重孝

- ▼功績章(任務遂行にあたり功労顕著 班長以上・25年以下勤続・真誠有功章未受賞者)

- 【天曲】③三浦和雄、④伊藤信一、④山信田誠徳、【神岡】②高橋正敏、【西仙北】③鈴木信博、④齋藤止勝、【中仙】②佐々木久、③細谷和弘、⑤藤田知也、【協和】③武田孝行、④清水修一、【南外】①判田隆義、①八嶋清、②佐々木隆、②佐々木俊彦、③伊藤誠記、③小松敏美【仙北】②高橋秋彦、【太田】①大信田道一、②鈴木克文、③佐藤隆康

▼勤続章 15年勤続

- 【天曲】①須藤功也、①藤田喜美之、④藤田和幸、⑤東海林達郎、⑤邑山浩、⑤中邑勝、⑤松井春雄、⑤山田功、⑤佐藤等、⑥島森清美、⑧山崎尊、【神岡】②深浦豊、【西仙北】①武藤忠文、②佐藤康平、【中仙】①鈴木善和、①小松誠、①柴田幹弘、②藤原弘幸、⑤高田輝彦、【協和】①佐々木豊、②阿部義信、②石井忍、④京極勝彦、【仙北】②原哲治、④大野和彦、【太田】①大信田道郎、②加藤俊己、②門脇裕彰、③本多克洋、④田口良平 ※このほか、秋田県消防協会会長表彰勲章(10年勤続)35人、同消防団員家族表彰3人、秋田県消防協会大仙仙北美郷支部長表彰勲章(7年勤続)63人、大仙市消防団長表彰勲章(5年勤続)48人の方が表彰され、5年以上勤続の退団員41人の方々に大仙市長感謝状が贈られました。

設置していただけますか…「住宅用火災警報器」

住宅火災の逃げ遅れを防ぐ

「住宅用火災警報器」

住宅火災で毎年全国で約千人の方が亡くなっています。

火災は住宅などの財産だけでなく、人の命をも奪います。

住宅火災の発生や逃げ遅れを防ぎ、命を守るために役に立つもののひとつが「住宅用火災警報器」です。適切な場所に設置して火災に備えましょう。

【問い合わせ】

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部予防課

☎ 0187(63)0316

大曲消防署予防班

☎ 0187(63)0151



県内過去5年間の火災による死者は121人

県内で平成23年から27年までの5年間に火災で亡くなった方(放火自殺者を除く)は121人。死亡原因の43・8%は「逃げ遅れ」(53人)で、死者のうち65歳以上の割合は67・8%(82人)という調査結果があります。(秋田県防災ポータルサイト「消防防災年報」より)

住宅用火災警報器の効果

9ページの三つのグラフは平成25年から27年までの3年間ににおける居住者などの過失を原因とした住宅火災の報告を基に、住宅用火災警報器の効果进行分析したものです。

死者数や焼損床面積、損害額を見ると、住宅用火災警報器を設置している場合は、設置していない場合と比べると、

死者の発生は3分の2、焼損床面積と損害額はおよそ半分に減少しています。

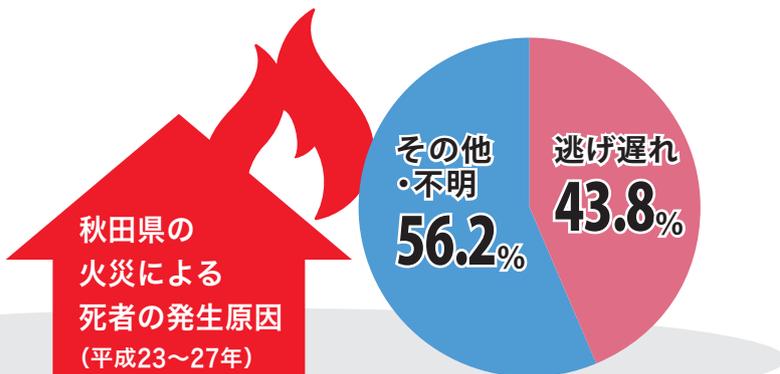
これは住宅用火災警報器を設置すれば火災発生時の死亡リスクや損失の拡大リスクを大幅に減少できることを示しています。

大仙市の設置率は76・5%
県平均を下回る

住宅火災での逃げ遅れを防ぐ「住宅用火災警報器」。新築の住宅では平成18年6月から、既存の住宅でも23年6月から設置が法律で義務付けられています。

大仙市の設置率は76・5%にとどまり、全国の81・7%、秋田県の81・3%に比べてまだまだ低い現状にあります。(平成29年調査結果より)

まだ設置していない家庭は、必ず設置するようにしてください。





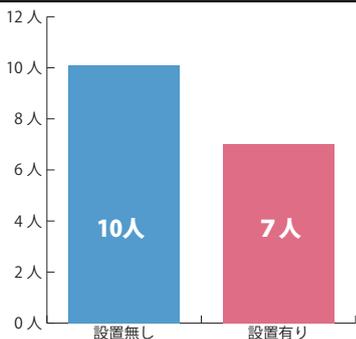
住宅用火災警報器の設置で火災による損失が大幅に減少

死者数や焼損床面積、損害額を見ると、住宅用火災警報器を設置している場合は、設置しない場合に比べ、死者の発生は3分の2、焼損床面積と損害額はおおむね半減

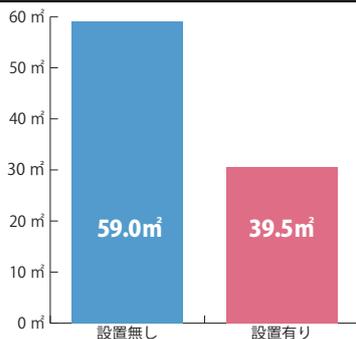


住宅用火災警報器を設置すれば、火災発生時の死亡リスクや損失の拡大リスクが大幅に減少

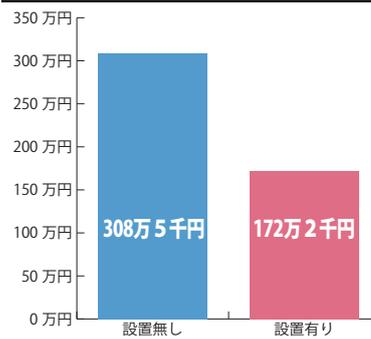
住宅火災100件当たりの死者数



住宅火災1件当たりの焼損床面積



住宅火災1件当たりの損害額



り、自動で止まります。

点検の方法は、「ヒモがついているタイプでは「ヒモを引く」、ボタンがついているタイプでは「ボタンを押す」だけです。正常であれば警報音が鳴り、自動で止まります。

住宅用火災警報器は10年程度で電池が切れてしまいます。機器によっては電池切れを警報音やランプの点滅で教えてくれるものもあります。定期的な点検しましょう。

電池切れに備え定期的に点検しましょう

まずは寝室に、そして階段の天井付近に付けるようにしてください。

住宅用火災警報器を設置していても、「台所にしか付けてない」という住宅もありま。それでは十分な効果を発揮してくれません。住宅用火災警報器は本来、寝ている間の火災に早く気づき、早く避難するためのものです。

設置する場所が大事!

住宅用火災警報器を設置していても、「台所にしか付けてない」という住宅もありま。それでは十分な効果を発揮してくれません。住宅用火災警報器は本来、寝ている間の火災に早く気づき、早く避難するためのものです。

ておきましょう。

設置や定期的な点検・交換はもちろんのことですが、避難口を確保するために住宅周辺の除雪をこまめに行うなどして、火災への備えを万全にしておきましょう。

冬季の住宅火災は、暖房器具の異常燃焼や消し忘れ、可燃物の落下・接近などを原因に火災し、人が目を離れた隙や就寝中に拡大するといったケースが増えます。

暖房器具を取り扱う冬火災への備えは万全に

住宅用火災警報器は、「煙」を感知するものと、火災による「熱」を感知するものがあります。が、いずれも電子部品の経年劣化で正確に感知できなくなる恐れがあるためです。

点検しても警報音が出ない場合は、本体を取り外して電池がきちんとセットされているか確認してください。それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器の故障」です。「機器の故障」はもちろん、「電池切れ」の場合も、本体ごと新しいものに買い換えることをお勧めします。

点検しても警報音が出ない場合は、本体を取り外して電池がきちんとセットされているか確認してください。それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器の故障」です。「機器の故障」はもちろん、「電池切れ」の場合も、本体ごと新しいものに買い換えることをお勧めします。

悪質商法にご注意を — 住宅用火災警報器などの購入・設置は信頼できる店や業者から —

【問い合わせ・相談】
消費生活センター
☎0187(63)1136
(天曲庁舎2階)

不審な訪問販売を受けたときは、相談してください。

訪問販売で住宅用火災警報器や消火器などを購入した場合、クーリングオフ制度の対象になります。契約書面を受け取った日から8日以内であれば契約を解除できます。

訪問販売で住宅用火災警報器や消火器などを販売することはありません。

消防署や自治体の職員などが個人宅を訪問し、住宅用火災警報器や消火器などを販売する場合は、個人宅を訪問し、法外な値段で販売するなどの悪質な手口が報告されています。

訪問販売で住宅用火災警報器や消火器などを購入した場合は、クーリングオフ制度の対象になります。契約書面を受け取った日から8日以内であれば契約を解除できます。

訪問販売で住宅用火災警報器や消火器などを販売する場合は、個人宅を訪問し、法外な値段で販売するなどの悪質な手口が報告されています。

住 住宅用火災警報器や消火器などの訪問販売による消費者トラブルが増えています。消防職員や市役所の職員などを装って個人宅を訪問し、法外な値段で販売するなどの悪質な手口が報告されています。

じいちゃん、ばあちゃん、まめでららが？

お元氣ですか

全国で自殺者の4割が高齢者という事実をご存じですか。

高齢者を取り巻く状況から、

なんらかの「生きづらさ」を抱えている場合が多い傾向にあります。

誰もが生き心地の良い地域を目指し、

大切な命をみんなで守っていきましょう。

【問い合わせ】

健康増進センター ☎0187(62)9301

■自殺者の4割が70歳以上

図1は、平成21年から28年までの市の年代別の自殺者数を表しています。70歳以上の高齢者の自殺者数が非常に多いことが分かります。

■「家族がいるから安心」ではない

実は意外にも、自殺者の多くが家族と同居されていた方であり、単身生活は全体の5%以下だといえます。

図2は、同居人の有無別に見た市の全年齢の自殺者数のグラフです。

年代別での詳細なデータは

みを気にして、かえって弱音を吐きづらくなることは珍しいことではありません。それでも自殺の少ない地域はなにが違うのでしょうか。

徳島県の旧海部町(現・海陽町)は、全国でも極めて自殺率の低い地域としてたびたびメディアにも取り上げられるまちです。和歌山大学講師の岡壇さんの著書によると、旧海部町には自殺を予防する次のような要素があるそうです。

◎いろいろな人がいてもよい
むしろいたほうがよいと考える

◎学歴や地位等よりも人柄や能力で評価される

◎どうせ自分なんて、と考えない

◎助けを求めることへの抵抗が小さい

◎ゆるやかな人間関係

自殺を予防するような「生き心地の良い町」の特徴から、私たちが真似できるようなヒントを探りました。

人間関係を固定しない

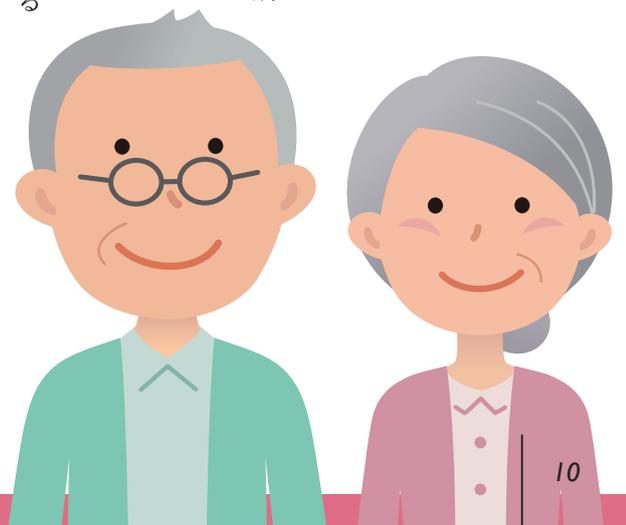
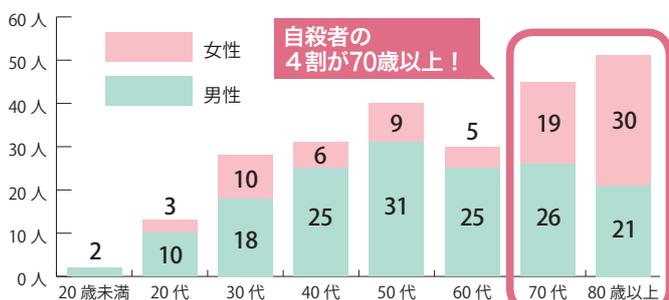
皆さんには、自分の居場所がありますか。「ある」という方も、何かのきっかけでその居場所にいづらくなったりとき、どう思いますか。別の居場所があると思えば、ずいぶん気が楽になるものなので、複数もっておくことをおすすめします。

趣味やスポーツ、ボランティアなどをしていいる方は、あまりしていない方に比べると、うつ傾向に陥るリスクが低く、心の健康度が高いといわれています。

地域にはつながる機会や場所はたくさんあります。自分の健康・生きがいづくりになるばかりでなく、見守り、支え合う信頼関係のあるまちづくりにもつながります。地域活動の情報は、広報紙やインターネットなどで入手できます。

【例】地域行事への参加、趣味サークルやスポーツ活動への参加、交通安全、防犯・防災活動

【図1】大仙市の年代別自殺者数(平成21年～28年合計)





高齢者の自殺の特徴と対策

協和病院院長 善本正樹さん

秋 田県は、自殺率が全国でトップであり、自殺者数の割合をみると、平成28年度では、70歳以上が35%も占めています。

高齢者の自殺の動機で、トップは「病苦」です。原因となる病気の種類はさまざまありますが、病気の重症度は関係なく、例えば、膝が痛むだけなど、軽症な場合でも自殺の原因になります。

高 齢者の自殺者の9割は、同居しています。单身生活で苦しいからと死を選ぶケースは少ないのです。高齢者の自殺は、都市部よりも農村部に多くみられます。農村部の大きな家族で孤立してしまうことが自殺のパターンとして多いようです。

自 殺の研究によると、自殺者の8割には精神疾患があり、気分障害、アルコール症、統合失調症が多くを占めています。これらの疾患で、抑うつが発症して、次第に悲観的な思考に支配され、「死ぬしかない」と自殺を考えて、具体的な計画をして実行します。また、気分が落ち込んだとき、その気分を紛らわそうとアルコールに依存することが多いと言われています。

しかし、アルコールは、抑うつを増強させて、衝動性を高めることから、計画性がない突発的な自殺に至る危険性を高めます。アルコールの適量は、ビール500ml、日本酒1合であり、65歳以上または女性はその半分です。それらの3倍以上の飲酒が、自殺の危険性を高めます。

自 殺に至らない健康的な生活を目指すためには、一緒に老いを受け入れる仲間が大切です。仲間とは、同年代を思い浮かべるかも知れませんが、あらゆる年代が当てはまります。同年代とは、昔話で盛り上がりたい。中年世代とは、自らの苦労話など経験談に花を咲かせればよい。若年世代とは、元気の源を分かち合ってほしい。仲間とは、定期的に会って、お互いの人生の歩みを確かめ合うことが大切です。仲間がいれば、身体的な苦痛、死別などの喪失体験、孤独の寂しさから少しでも距離を置けると思います。

仲 間は、人は人の中でしか救われないことを教えてくれるはずですよ。

動、自治会活動、ボランティアなど
 一つの間にか仲間づくりができていくかもしれません。
抱え込まず 早めに助けを求めよう
 トラブルや失態、心配ごとは抱え込むのではなく、取り返しのつかないことになる前に助けを求めてください。相談された方にとって問題は初期の段階の方が対応しやすいですし、解決の糸口となる良いアイデアが出てくるかもしれません。

旧海部町ではこういった考え方が浸透している結果なのか、うつを受診率が高く、しかも軽症の段階で受診する方が多いという特徴があるそうです。うつに対するタブー視が弱いということも、受診を促しているようです。
 もし、身近に相談できるような相手がいなければ、身近ではない人に話してみるのも良いと思います。健康増進センターでは、保健師によるこころの相談や臨床心理士によるカウンセリングが受けられます。私たちでよければ、話

を聞かせてください。お待ちしております。
 また市には、悩みごとの相談役を務めるボランティア「メンタルヘルスサポーター」がいます。「こころの健康」に関する基本的な知識や、話を聴く技術を学んだ方々です。気軽に問い合わせください。
「いろんな人がいてもよい、いろんな人がいたほうがよい」という考え方
 自分と相手の「考え方」や「当たり前」に違いがあっても、いろいろな人がいるもの

だ、と思えば、イライラしたり、がっかりしたりすることも減るかもしれません。新しい発見だと思つて、楽しんでみてはいかがでしょう。
 今回お伝えした内容を、話の種にしてみてください。できそうなことをその方と一緒にやってみてはいかがでしょう。みんな少しずつ、生き心地の良さを築いていければいいですね。
【参考文献】「生き心地の良い町」この自殺率の低さには理由がある」 岡壇著

【図2】同居人の有無別自殺者数(平成21年~28年合計)



※図1・図2の出典:警察庁「自殺統計」



この大仙市でいつまでも～ともに支えあう地域づくり～
地域包括ケアシステム講演会

【問い合わせ】
下記参照



出野紀子さんプロフィール

東京都出身。島根県海士町の自主運営テレビ局で住民による番組作りのサポートや大分県豊後高田市の中心市街地活性化業務、起業支援業務に携わる。2014年より、山形県の東北芸術工科大学で若手育成に努める。

市では、高齢になっても生きがいや居場所など自分の役割を持ちながら、生き生きと暮らすことのできる地域づくりを目指しています。

住み慣れた地域で元気に暮らしていくために、みんなで寄り添い、できることを一緒に考えてみませんか。

◆日時／3月3日(土)

午後1時30分～3時45分

◆会場／大曲交流センター

◆入場料／無料

◆内容／

【講演会】

講師／出野紀子さん(株式会社studio.)所属、東北芸術工科大学講師)
演題／コミュニティデザイン「地域で長く楽しく暮らす」

【パネルディスカッション】

「住民主体の地域づくりをめざして」をテーマに、大仙市内外の住民主体の活動について話し合います。

活動報告者／竹下正勝さん

(仙北市NPO法人地域支援隊えがったなあ)、大信田祐子さん(大仙市太田東今泉地区ふれあい・いきいきサロン代表)、佐藤堅美さん(大仙市生活支援コーディネーター)

【問い合わせ】

高齢者あんしん相談室中央

☎0187(63)1111

同東部

☎0187(56)7125

同西部

☎0187(87)3970



大曲・神岡・西仙北・協和・南外・太田
市営住宅入居者募集

【問い合わせ・申し込み】

【大曲地域】 建築住宅課 ☎0187-66-4909

【大曲地域以外】 各支所農林建設課

市では、大曲、神岡、西仙北、協和、南外、太田地域の市営住宅の入居者を募集します。

※家賃は世帯の所得に応じて決定されます。

◆募集住宅／

【大曲】

○笑の口市営住宅(一般向け)・1戸(2LDK・H8建築) 家賃11万9200円

○笑の口市営住宅(高齢者向け)・1戸(1DK・H8建築) 家賃11万4千円

○大花都市再生住宅(一般向け)・2戸(2LDK・H20建築) 家賃13万4800円

○神岡

○神岡AD棟市営住宅・1戸(3DK・S54建築) 家賃11万2800円

○神岡EF棟市営住宅・1戸(3DK・S59建築) 家賃11万6300円

○西仙北

○天神前市営住宅(单身向け)・2戸(1LDK・H28建築) 家賃11万4700円

○協和

○境市営住宅・1戸(3DK・S59建築) 家賃11万6700円

○南外

○梨木田市営住宅・2戸(3LDK・H8、H9建築) 家賃11万9200円

○太田

○太田南部地区市営住宅・2戸(3LDK・H11、H12建築) 家賃22万0800円

◆入居資格

○同居する親族がいる方

○住宅に困っている方

○収入が条例で定められている収入基準以下の方

○市町村税に滞納がない方

○同居者を含め世帯全員が暴力団員(暴力団対策法第2条第6号に規定する暴力団員)でないこと

※入居に際しては市内に居住している連帯保証人が1人必要

◆入居可能日／3月16日(金)

◆申込期間／2月1日(木)から15日(木)まで

※土・日、祝日を除く

◆受け付け時間／午前9時～午後5時



大仙市立地適正化計画（素案）策定のため
パブリックコメント実施中

【問い合わせ】

都市管理課
☎ 0187-66-4908

大仙市立地適正化計画（素案）に係る住民説明会を開催します

◆日時／

- ① 2月13日(火) 午後6時～
- ② 2月16日(金) 午後6時～

◆会場／

- ① 大曲地域職業訓練センター
- ② 西仙北スポーツセンター

大 仙市立地適正化計画(素案)策定のためパブリックコメント(意見募集)を実施しています。
国では、今後の人口の急激な減少と高齢化を背景として、高齢者や子育て世代にとって、安心できる健康で快適な生活環境を実現し、財政面や経済面においても持続可能な都市経営を可能とするため、平成26年8月に都市再生特別措置法等の一部を改正する法律が施行され、市町村は、コンパクトプラスネットワーク型の都市づくりを進めるための「立地適正化計画」を策定できることになりました。
これをうけて、本市においても将来にわたり安定的かつ持続可能なまちづくりを推進するために、平成30年3月までに「立地適正化計画」の策定を目指しています。

◆提出方法／

【意見提出箱へ投函】

都市管理課、市民課、各支所市民サービス課に備え付けの記入用紙に必要事項を記入の上、提出箱に投函

【メールで提出】

メールの件名を「立地適正化計画への意見」として、記入用紙に意見を入力の上、都市管理課のアドレス (yokami@city.daisen.akita.jp) へ送信
※記入用紙は市ホームページ (<http://www.city.daisen.akita.jp>) からダウンロードすることもできます。

【郵送、持参、ファクスで提出】

〒014-0063
大曲日の出町2丁目8-4
都市管理課(大曲南庁舎2階)
FAX 0187(63)4505
◆募集期間／
2月13日(火)まで



4月1日雇用開始予定

教育委員会関係施設の嘱託・臨時職員を募集

職種	勤務場所	募集人員	賃金	申込期限	問い合わせ・応募
嘱託用務員	市内小・中学校	20人程度	月額 97,020 円	2月16日(金) ※グレーで網掛けした職種は、応募人数が職種ごとに8人に達した場合、期限前でも募集を締め切ります。	教育総務課 〒014-0062 大曲上栄町 2-16 ☎ 0187-63-1111 内線 334
嘱託校務員	市内小・中学校	24人程度	月額 97,020 円		
スクールバス運転手 ※要大型運転免許	南外公民館、南外小学校	各1人	時給 940 円		
嘱託栄養士 ※要栄養士免許	学校給食総合センター	1人	月額 175,000～205,200 円		
労務を伴う施設管理	中仙公民館豊岡分館、同鷲野分館	各1人	時給 790 円		
公民館事務補助員	刈和野地区公民館、大沢郷地区公民館、強首地区公民館	各1人	時給 770 円		

詳 細はハローワークの求人情報をご覧ください。
◆申し込み方法／写真を貼つ

た履歴書とハローワークの紹介状を提出(郵送可)
◆雇用開始／4月1日(予定)

取り壊した建物がある方は届け出ください

建物や土地などの固定資産税は、1月1日現在の所有者に課税されます。平成29年1月2日から30年1月1日までの間に取り壊した建物がある場合は、税務課または各支所市民サービス課に届け出ください。

【問い合わせ】税務課 内線133・134 各支所市民サービス課

- ◆ 加入申込書をだいでせん日和2月号と一緒に配布しています。なお、4月に小学校に入学する児童は交通災害共済の掛け金(3000円)が無料になります。ご家族でぜひ加入ください。
- ◆ 対象／市に住民登録している方
- ◆ 共済期間／4月1日から平成31年3月31日まで
- ◆ 共済掛金／年額
- ◆ 交通災害／3000円
- ◆ 不慮の災害／7000円
- ◆ 申込先／各支所市民サービス課、環境交通安全課、秋田銀行、北都銀行、ゆうちょ銀行または郵便局、羽後信用金庫、秋田おばこ農業協同組合
- 【問い合わせ】環境交通安全課 内線236 各支所市民サービス課

交通災害共済・不慮の災害共済



大曲庁舎(本庁)
☎0187-63-1111

大曲南庁舎
☎0187-66-4905

神岡庁舎
☎0187-72-2111

西仙北庁舎
☎0187-75-1111

中仙庁舎
☎0187-56-2111

協和庁舎
☎018-892-2111

南外庁舎
☎0187-74-2111

仙北庁舎
☎0187-63-3003

太田庁舎
☎0187-88-1111

大仙市ホームページ
www.city.daisen.akita.jp

Tax Info.

2月は国民健康保険税8期、後期高齢者医療保険料8期の納付月です。忘れずに納期内の完納をお願いします。

納付期限／
2月28日(水)

「たんぽぽの会」

参加者募集

「だいせんライフ」移住者ネットワーク交流会

加入申込書をだいでせん日和2月号と一緒に配布しています。なお、4月に小学校に入学する児童は交通災害共済の掛け金(3000円)が無料になります。ご家族でぜひ加入ください。

たんぽぽの会は、認知症の方や介護する家族同士が、日頃の悩みや不安などを語り合い、リフレッシュを図りながら、共に励まし、支え合う会です。

「だいせんライフ」移住者ネットワーク交流会は、「大仙」での暮らしをもっと楽しませませんか。移住後の不安や疑問を解消できる仲間づくりや、移住者同士で気軽に情報交換をするための交流会を開催します。

- ◆ 内容／ミニ勉強会などを通してから、認知症についての思いや考えも共有できます。お気軽に参加ください。
- ◆ 日時／2月13日(火) 午前10時～11時30分 (午前9時45分受け付け開始)
- ◆ 会場／西仙北高齢者ふれあいセンター
- ◆ 内容／認知症・介護に関するミニ勉強会、情報交換
- 【問い合わせ・申し込み】高齢者あんしん相談室 中央内線169 同東部 ☎0187(56)7125 同西部 ☎0187(87)3970

- ◆ 対象／大仙市に移住した方
- ◆ 日時／2月17日(土) 午後2時～7時
- ◆ 会場／大曲ファミリースキー場(現地集合)
- ◆ 会費／1人500円 (食事代)
- ◆ 内容／かまくら作り体験、いきりたんぽ作り体験、いぶりがっこのアレンジ料理試食会ほか
- ◆ 申込期限／2月13日(火)
- 【問い合わせ・申し込み】まちづくり課 内線226

入園・入学準備費用などの借入利子を補給します 子育て世帯応援融資利子補給制度

市では、連携金融機関の「子育て世帯応援融資」を受けた場合、借入利子の一部を補給する制度を設け、子育て世帯の経済的負担の軽減を図っています。

- 家具、家電、冷暖房器具、パソコンなどの購入費用
- スポーツ少年団、部活動の活動費用
- 引越越し費用(市外への転出を除く)
- 受験に要する費用
- ※ 大学(院)などの入学費用、マイカー購入費用、子ども部屋の改装費用などは除く

詳細は、子ども支援課または連携金融機関に問い合わせください。

- ◆ 対象／市に住民登録し居住している方で、市税や保育料を滞納していない方のいづれかに該当する方
- 妊娠中の方、またはその配偶者
- 同居する18歳以下の子どもの扶養義務者
- ◆ 対象資金／
- 出産準備に要する費用
- 保育所、幼稚園の入所・入園費用
- 小・中学校、高校の入学準備に要する費用
- 塾、予備校、習い事などに要する費用
- ◆ 補給率／適用金利年2・5%のうち2・0%を補給 ※ 毎年12月末現在の未返済元金(限度額100万円)に対して補給します。
- ◆ 補給期間／36カ月以内
- ◆ 連携金融機関／秋田銀行、北都銀行、羽後信用金庫、秋田おばこ農業協同組合
- ◆ 申し込み方法／連携金融機関で申し込み用紙に必要事項を記入し、連携金融機関へ提出
- 【問い合わせ】子ども支援課 内線150

- ◆ 対象／市に住民登録し居住している方で、市税や保育料を滞納していない方のいづれかに該当する方
- 妊娠中の方、またはその配偶者
- 同居する18歳以下の子どもの扶養義務者
- ◆ 対象資金／
- 出産準備に要する費用
- 保育所、幼稚園の入所・入園費用
- 小・中学校、高校の入学準備に要する費用
- 塾、予備校、習い事などに要する費用
- ◆ 補給率／適用金利年2・5%のうち2・0%を補給 ※ 毎年12月末現在の未返済元金(限度額100万円)に対して補給します。
- ◆ 補給期間／36カ月以内
- ◆ 連携金融機関／秋田銀行、北都銀行、羽後信用金庫、秋田おばこ農業協同組合
- ◆ 申し込み方法／連携金融機関で申し込み用紙に必要事項を記入し、連携金融機関へ提出
- 【問い合わせ】子ども支援課 内線150

「認知症カフェ」とは、認知症の方とその家族、医療や介護の専門職、地域の方々など、誰もが気軽に参加できる「つどいの場」です。市では、認知症カフェの運営に関わる方や関心のある方々を対象に実践報告会を開催します。また、カフェを広めるために自由に語り合える交流会も行います。参加を希望する方は、電話で申し込みください。

- ◆対象／認知症カフェを運営している方、関心のある方など
- ◆日時／2月21日(水)午後1時30分～4時
- ◆会場／大曲交流センター 第1研修室
- ◆定員／50人(先着順)
- ◆申込期限／2月14日(水)

【問い合わせ・申し込み】
高齢者あんしん相談室中央 内線169

固定資産税 償却資産の申告

市内に土地・家屋以外の事業用減価償却資産がある方は、資産所有状況(1月1日現在)の申告が必要です。前年、またはそれ以前に申告したことがある方には、12月中旬に申告書などを郵送していただきます。新たに事業を始めた方など、申告書が必要な方は、連絡してください。

※前年中に廃業や経営移譲した方は、その旨を申告書の備考欄に記入し、経営移譲した場合は、所有者氏名、所在地を訂正して提出してください。
※資産の増減がない場合も必ず申告書を提出してください。

◆対象／

- ◆【共通】舗装路面・外構・看板・パソコン・コピー機など
- ◆【飲食店】厨房設備・接客用家具・カラオケセットなど
- ◆【理・美容室】洗面設備・サインポールなど

- ◆【小売店】商品陳列用家具・自動販売機など
- ◆【農業】農業用機械など

【問い合わせ・提出】

税務課 内線179
各支所市民サービス課

結婚に向けた 大切な一歩をサポート 結婚支援窓口開設日

市では、「結婚したいけれど、異性と出会える機会が少ない」など悩んでいる独身男女の結婚支援に関する相談を受け付ける窓口を開設しています。希望する方は事前に申し込みください。

◆対象／

市内在住、在勤、または将来大仙市に住む意思のある独身の方(本人)

◆日時／

2月10日(土)・24日(土)
午前10時～正午、午後1時～3時

◆会場／

市民活動交流拠点センター
(Anbee大曲2階)

◆持参するもの／

本人確認書類(運転免許証など)、独身を証明できる書類(独身証明書、戸籍抄本など)、本人の写真

【問い合わせ・申し込み】

男女共同参画推進室
(市民活動交流拠点センター内)
☎0187(88)8039

参加者募集

相手も自分も大切に アサーティブ・ コミュニケーション 講座

相手の権利を侵害することなく、自分の気持ちや意見を誠実・率直・対等に表現するコミュニケーションが「アサーティブ・コミュニケーション」です。

近所や家族間など身近な人間関係で、「うまく自分の気持ちが伝えられなかった」「言い過ぎてしまった」などと思うことはありませんか。相手も自分も大切に

するコミュニケーションについて、一緒に学んでみましょう。

◆日時／

2月20日(火)
午後1時30分～3時30分

◆会場／

大仙市健康福祉会館
1階大会議室

◆定員／10人程度

◆参加費／無料

◆申込期限／2月19日(月)

◆講師／高橋静子さん

(あきたAT研究会会長)

【問い合わせ・申し込み】

男女共同参画推進室
☎0187(88)8039

臨時職員募集

大曲地域、南外地域の 児童館に勤務する児童厚生員を募集

選考は面接で行います。日時などの詳細は、個別に連絡します。

◆応募資格／パソコン操作ができる方で、次の①から③のいずれかに該当する方

①教育職員免許状、保育士資格、児童厚生指導員資格のいずれかを取得している方

②高校を卒業し、かつ2年以上児童福祉事業に従事した経験のある方

③採用後に児童厚生指導員資格を取得するための研修を受講できる方

◆賃金／時給790円

◆申し込み方法／写真を貼つた履歴書と資格証の写しを申し込み先に提出(郵送可)

◆申込期限／2月16日(金)

◆採用予定日／4月1日

【問い合わせ・申し込み】左表参照



児童厚生員

勤務場所	募集人員	勤務時間	問い合わせ・申し込み
花園児童センター、桂児童センター、大曲中央児童館、日の出児童館、川目児童館	各1人	【3月～10月】 午前11時～午後5時 【11月～2月】 午前10時30分～午後4時30分 ※毎週月曜、8月13日・14日、「大曲の花火」当日、12月29日～1月3日は休み	〒014-8601 大曲花園町1-1 大仙市役所子ども支援課 内線134
湯ノ又児童館	1人	【火曜～金曜】 午後1時～5時 【祝日、児童の長期休み中】 午前9時～午後5時 ※毎週月曜、8月13日～15日、12月29日～1月3日は休み	〒019-1902 南外字下袋218 南外支所 市民サービス課 ☎0187-74-2116



大曲庁舎（本庁）
☎ 0187-63-1111
大曲南庁舎
☎ 0187-66-4905
神岡庁舎
☎ 0187-72-2111
西仙北庁舎
☎ 0187-75-1111
中仙庁舎
☎ 0187-56-2111
協和庁舎
☎ 018-892-2111
南外庁舎
☎ 0187-74-2111
仙北庁舎
☎ 0187-63-3003
太田庁舎
☎ 0187-88-1111

大仙市ホームページ
www.city.daisen.akita.jp

Tax Info.

2月 は国民健康保険
税8期、後期高齢者
医療保険料8期の納
付月です。
忘れずに納期内の完
納をお願いします。
納付期限/
2月28日(水)

参加者募集

**国際交流協会
異文化理解講座**

世界の多様な文化を感じてみませんか。今回は、アフリカのモザンビーク共和国出身の方を講師にお招きします。お菓子やお茶を飲みながら、アフリカを感じる時間を過ごしましょう。

◆日時／2月17日(土)
午後2時～3時30分

◆会場／市民活動交流拠点センター (Andec大曲2階)

◆定員／15人

◆参加費／500円

※大仙市国際交流協会会員は無料。当日入会可、年会費3千円

◆申込期限／2月13日(火)

【問い合わせ・申し込み】
大仙市国際交流協会事務局
(観光交流課内)
内線250



モザンビーク共和国
出身のエルサさん

参加者募集

**メープルサップ
採取体験教室**

早春の大台スキー場周辺で、自然の恵み「メープルサップ」の採取を体験してみませんか。

太田地域産「メープルシロップ」をたつぷりかけたホットケーキの試食も行います。

◆対象／小学生以上

◆日時／3月4日(日)
午前9時30分～正午

※小雨決行

◆集合場所／大台スキー場ロッジ下

◆定員／20人

◆参加費／500円

◆申込期限／3月2日(金)

◆持参するもの／山歩きに適した寒くない服装

【問い合わせ・申し込み】

太田の自然・農村資源の利用を考える会事務局
(太田公民館内)

☎ 0187(88)1119

**平成30年度太田地域
スポーツ施設利用
予約受け付け開始**

4月1日から11月30日までの太田地域のスポーツ施設の利用予約を受け付けします。

◆対象施設／太田球場(ナイター含む)、太田球場サブグラウンド、交流プラザ(室内練習場)、太田体育館、太田体育館クラブハウス、太田トレーニングセンター

◆申し込み方法／太田体育館にある申請書に必要事項を記入し提出

◆申込期限／2月16日(金)

【問い合わせ・申し込み】
太田体育館(月曜休館)
☎ 0187(88)1350



ナイター設備を完備している太田球場

受講者募集

保育園での就業支援研修の受講者募集

市では、保育士の資格がありながら実務経験がない方や、長い間保育の現場を離れているなどの理由で保育施設への就職に不安を抱えている方を対象に、保育所などでの補助業務を体験できる実務研修を実施しています。

◆受講対象／次の条件を全て満たす方

- 保育士資格のある方
- 保育士として勤務経験のない方、または出産、子育てなどを理由に保育士として長期間働いていない方
- 大仙市内の保育所などへの就職を希望している方

○40時間以上の実務研修を受講できる方

◆研修受け入れ先／大仙市が指定する市内の保育所など

◆募集人数／10人程度

◆申し込み方法／所定の申込書に必要事項を記入し、保育士証の写し

を添付して窓口に出してください。

※申込書は子ども支援課の窓口
に備え付けてあります。(市のホームページからもダウンロードできます)

◆申込期限／研修希望開始日のおおむね2カ月前まで(随時受け付け)

◆研修内容／保育所などで保育補助業務を体験しながら、個人の不安解消につながる研修とします。

◆就業支援金／研修を修了した方に3万5千円を助成します。

◆就労奨励金／市内の保育施設に新しく臨時保育士(1日6時間以上)かつ月20日以上の勤務が条件)として勤務する方には、10万円の就労奨励金を交付します。

※詳細は、問い合わせください。

【問い合わせ・申し込み】
子ども支援課 内線128

☎ 0187(88)1119

☎ 0187(88)1119



大仙市生涯学習情報誌「こすもす」12号発行

生涯学習情報誌「こすもす」12号を発行しました。生涯学習分野において、市内各地で生き生きと活躍する人を「行動人」として紹介したり、地域の伝統行事や郷土芸能も特集したりしています。市役所各庁舎や公民館で無料配布しているほか、市のホームページでも公開しています。

【問い合わせ】生涯学習課 内線339



参加者募集

新酒と地域の食を楽しむ
きょうわ日本酒女子会

「2013ミス・ユニバースジャパン」秋田大会代表で、現在CMなどで人気の久杉香菜さんとラジオや各種イベントで大活躍の桜庭みさおさん、田村陽子さんをお招きして、協和温泉四季の湯で、女性限定のトークイベント&食事を開催します。

奥田酒造店の酒蔵見学や新酒の試飲、雰囲気のある春の唐松神社拝観など盛りだくさんの一日となります。ぜひ、お早めに申し込みください。

日時／
3月3日(土)
午後1時～6時30分

(午後0時45分協和支所前集合)

定員／50人

参加費／4千円

申込期間／

2月5日(月)から

19日(月)まで

【問い合わせ・申し込み】

協和支所

地域活性化推進室

☎018(892)2111

大仙市立中学校生徒 海外派遣事業報告会

市では、毎年市内の中学生をオーストラリアに派遣し、さまざまな体験を通して国際感覚を養ってもらう海外派遣事業を行っています。報告会では、生徒たちが現地で学んだことを各自の研究テーマに基づいて発表し、「大仙市の未来のために私たちができること」という視点で今後の自分たちの取り組みについて話し合います。どなたでも参加できますので、生徒たちの活動をぜひご覧ください。

日時／2月15日(木)

午後3時～4時45分

会場／仙北ふれあい文化センター

【問い合わせ】

教育指導課 内線321



オーストラリアの先住民族アボリジニの方と触れ合う生徒たち

臨時職員募集

子育てアドバイザー 募集

西仙北地域の子育て支援拠点施設「つなつこひろば」に勤務する臨時職員を募集します。

※選考方法は面接で、日時などの詳細は、個別に連絡します。

◆応募資格／子育て支援に

関して意欲があり、子育てに関する知識・経験を有する方

◆勤務日時／水曜から土曜

までの午前10時～午後4時

※勤務シフトにより週2日の勤務です。

※休日は月・火・日曜、8月13日・

14日、12月29日～1月3日

◆賃金／時給790円

◆申し込み方法／写真を貼

った履歴書とハローワーク

の紹介状を提出(郵送可)

※教育職員免許や保育士資格を

取得している方は、証明する書

類の写しを添付してください。

◆申込期限／2月15日(木)

◆採用予定日／4月1日

【問い合わせ・申し込み】

☎019-12192

刈和野字本町5

西仙北支所市民サービス課

☎0187(75)2973

臨時職員募集

放課後児童支援員、児童クラブ 運転手を募集

選考は面接で行います。日時などの詳細は、個別に連絡します。

◆応募資格／

○放課後児童支援員／教育

職員免許状、保育士資格、

児童厚生指導員資格の

いずれかを取得している

方、または採用後に指定

の研修を受講できる方

○運転手／普通自動車を運

転できる免許のある方

◆雇用条件／

○放課後児童支援員

勤務日時／月曜から金曜

の午後1時～7時、土曜・

学校休業日の午前7時30

分～午後7時

※勤務はシフト制です。

賃金／時給790円から

840円

○運転手

勤務日時／月曜から金曜

の午後1時～4時の間

賃金／時給940円

◆申し込み方法／写真を貼

った履歴書とハローワー

クの紹介状、資格証の写し

を提出(郵送可)

◆申込期限／2月15日(木)

◆採用予定日／4月1日

【問い合わせ・申し込み】

☎014-8601

大仙市役所子ども支援課

内線129

各支所市民サービス課

放課後児童支援員

児童クラブ名 (勤務場所)	募集人員	問い合わせ・ 申し込み
大曲地域児童クラブ (小学校内など)	32人	子ども支援課
神岡児童クラブ (神岡小に隣接)	4人	神岡支所 市民サービス課
西仙北地域 児童クラブ (西仙北小に隣接ほか)	17人	西仙北支所 市民サービス課
八乙女児童クラブ (旧中仙幼稚園)	3人	中仙支所 市民サービス課
協和児童クラブ (協和小学校内)	7人	協和支所 市民サービス課
おおた児童クラブ (旧太田ひがし幼稚園)	3人	太田支所 市民サービス課

運転手

児童クラブ名	募集人員	問い合わせ・ 申し込み
八乙女児童クラブ	1人	中仙支所 市民サービス課
おおた児童クラブ	3人	太田支所 市民サービス課

ものづくりの現場を見学

「大仙ふるさと博士育成」事業・企業見学DAY

「大仙ふるさと博士育成」事業・企業見学DAYが1月9日から12日までの4日間、市内の4企業で行われ、小・中学生と保護者など合わせて延べ158人が参加しました。

同事業は、地域行事への参加や企業・施設での見学を通して、ふるさと大仙への愛着を深めてもらおうと市教育委員会が行っているもので、企業見学は今回が3回目。参加した小・中学生は、担当者の説明を聞きながら工場内を見学したほか、各企業の製品の説明を受けたり体験したりして、ものづくりへの理解を深めました。

なお、今回の見学にご協力いただいた企業は次のとおりです。＜訪問順＞▼合名会社鈴木酒造店(中仙)▼アネスト岩田株式会社(大曲)▼株式会社タニタ秋田(仙北)▼小松ばね工業株式会社(太田)

- 1 酒蔵で説明を受ける参加者たち(1月9日・鈴木酒造店)
- 2 スプレーガンで文字などを描く参加者(1月10日・アネスト岩田)
- 3 体組計で体重や筋肉量などを測定する参加者(1月11日・タニタ秋田)
- 4 稼働している機器の説明を受ける参加者たち(1月12日・小松ばね工業)
- 5 見学を終えたことを証明するスタンプを、企業の担当者から押してもらった参加者(1月9日・鈴木酒造店)



冬の夜をイルミネーションで彩る

大曲南部地区イルミネーション花火...

大曲南部地区イルミネーション花火が12月23日、大曲地域角間川地区の川港親水公園「浜倉」周辺で行われました。

地域を明るくし、地域活性化につなげようと大曲商工会議所南部地区協議会(佐々木繁治会長)が毎年行っているもので今回で7回目。花火を前に浜倉で行われた「クリスマス音楽祭」では、角間川小学校器楽部や大



曲南中学校吹奏楽部の演奏などが行われ、会場がにぎわいました。

夕方には浜倉の前に設置されたイルミネーションが点灯。イルミネーションの華やかな光と約800発の花火が共演し、冬の夜空を色鮮やかに彩りました。

彩り豊かな共演をみせたイルミネーションと花火

花火を背に力強いパフォーマンスを披露したラッパーの羅漢さん



光と音楽で年越しの夜を楽しむ

カウントダウン花火2018

「カウントダウン花火2018」が12月31日から1月1日未明にかけて、大曲ヒカリオ広場で行われました。

今回はコミュニティFM「FMはなび」や市内のイベントに出演するなど、大仙市で活躍中の4組のアーティストが紅白に分かれて競演する「だいせん紅白歌合戦」を開催。また、メインのカウントダウン花火では、花火の打ち上げに合わせて、今年サッカーJ3で優勝を果たしたブラウブリッツ秋田の公式応援ソング「We Are Akita」を歌う五城目町出身ラッパー、羅漢さんがスペシャルライブを披露。花火と音楽を融合させる圧巻のパフォーマンスで来場者を楽しませました。



新年を登山で祝う

やまびこ元旦登山

第58回やまびこ元旦登山が1月1日に行われ、約70人が参加しました。

新年最初の御来光を拝もうと、大曲の登山愛好会「大曲山彦会(加藤春男会長)」が毎年開催しているもの。

早朝に大曲西根地区の薬師神社から大平山(標高387.6m)の山頂を目指して出発。今年は小雨が降り続けるあいにくの天気となりましたが、山頂に到着した参加者たちは御来光の方角に手を合わせて新年への思いを巡らしました。下山後、薬師神社では会員が作った雑煮の振る舞いや餅まき、ミカンまきが行われ、参加者は新年を祝いました。



御来光の方角に向かってに手を合わせる参加者

式典で隊員を激励する老松市長



交通事故防止・防犯への決意を胸に

交通指導隊・防犯指導隊合同観閲式

大仙市交通指導隊(小松晃隊長・隊員91人)と大仙市防犯指導隊(高橋俊治隊長・隊員45人)の合同観閲式が1月11日、神岡農村環境改善センターで行われました。

式典では、老松市長と大仙警察署の佐藤和人署長が整列した両隊の隊員を観閲。出席した関係者約100人が交通事故の防止と防犯への決意を新たにしました。

交通指導隊は交差点での指導や交通指導車での広報活動、行事開催時の交通誘導など、防犯指導隊は鍵かけなどの防犯の呼び掛けや、青少年の非行防止・啓発など、それぞれ交通安全・防犯の両分野で安全・安心な市民生活を守るための活動を行っています。

隣国の文化を相互体験

韓国LABO青少年交流事業

韓国の青少年団体「韓国LABO」の児童・生徒たち6人が1月5日から11日までの日程で大仙市を訪れ、市の児童生徒たちと交流しました。

この交流事業は、海外の文化を理解し交流することは、青少年の貴重な経験になると考え、大仙市国際交流協会(今野庄蔵会長)が平成16年(当時は協和国際交流協会)から毎年実施。夏は韓国へ子どもたちを派遣、冬は韓国の子どもたちを受け入れして、相互に交流を図っています。1月10日に大曲農業高校で行われたイチゴジャム作り

では、同校食品加工部の2年生からジャム作りを教わり、出来たジャムを試食しながら楽しい交流会を行いました。



イチゴジャムを瓶詰めする韓国LABOの青少年たち

大曲消防署員の雪下ろし実技を見守る参加者



安全な雪下ろし作業のために

雪下ろし技能講習会

雪下ろし技能講習会が12月20日に行われ、市民や雪下ろし登録事業者など約120人が参加しました。

講習会は、雪下ろし作業中の事故を防ぐため、市民に正しい知識と技術を身に付けてもらおうと市が毎年実施。初めに大曲地域職業訓練センターで雪下ろしに必要な技術や注意点に関する座学が行われ、続いて仙北地域振興局で、大曲消防署員を講師に、ロープを使った命綱の結び方指導や同署員による雪下ろしの実技が行われました。雪下ろしの際は、大切な命を守るため、雪下ろし用ヘルメットと命綱を必ず使用しましょう。



新年への思い込め筆走らせる

大仙市民書き初め大会

第12回大仙市民書き初め大会が1月5日、大曲体育館で行われ、墨の香り漂う中、97人が白い半紙と向き合いました。

会場では、大曲高校書道部による書道パフォーマンスや初心者対象の書道体験も合わせて行われ、多くの方が書道に親しみました。

大会の各部門で特選を受賞した方々は次のとおりです。(敬称略)

【小学生の部】 ▼田澤翔成(花館小1年) ▼湯澤心羽(花館小2年) ▼竹村心那(大曲小3年) ▼松橋葵(大曲小4年) ▼藤嶋あおい(東大曲小5年) ▼茂木柑菜(高梨小6年) **【中学生の部】** 板垣朱音(平和中1年) **【高校・一般の部】** 小松悠愛(大曲高2年)



呼吸を整え、筆の運びに集中する参加者

東大曲小児童たちによる放水訓練



地域で守る地域の宝

古四王神社文化財防火デー

国の文化財防火デーに合わせ、1月21日に大曲地域の古四王神社で防火訓練が行われ、東大曲小学校児童や高畑保育園の園児たち約130人が参加しました。

同訓練は、国指定重要文化財の古四王神社を地域住民たちの手で守り、次世代を担う子どもたちに受け継いでもらうことを願い、市が毎年実施。大曲消防署・消防団立ち会いのもと、同小児童たちによる放水訓練が行われ、防災意識の向上に努めました。このほか、古四王堂火消しもちまつり実行委員会(富樫武彦実行委員長)による雪中田植えや天筆焼き、もちつきなども行われました。

栄光の軌跡

The Track of Glory

日 ごろの練習と努力の成果を発揮し、さまざまな分野で優れた成績を収めた「だいせん」の子どもたち。その活躍の記録を紹介します。



第45回マーチングバンド全国大会

- 1 HMB花館小学校マーチングバンド
マーチングバンド部門・小学生の部/銀賞
- 2 大曲中学校吹奏楽部
マーチングバンド部門・中学生の部/金賞
- 3 太田中学校吹奏楽部
マーチングバンド部門・中学生の部/銀賞

※12月18日~1月22日受け付け分

小型の手動ミキサーで茹でた大豆をつぶす参加者たち



秋田県農業近代化ゼミナール

県南ブロック合同研修会

秋田県農業近代化ゼミナール県南ブロック合同研修会が1月19日、秋田県立農業科学館で開催されました。同研修会は、農業に関する知識の共有と農業者同士の交流を目的に、県南地域の若手農業者で構成される各農業近代化ゼミナールが持ち回りで毎年開催しているもの。今回は、味噌を通じて食の大切さなどを伝える活動をしている田口名緒さん(太田一杯の味噌汁プロジェクト・代表)を講師に迎え、食育に関する映画の観賞や味噌仕込み体験などを行いました。



櫻尾克巳さん
(仙北)

戦没者遺族援護功勞
-厚生労働大臣表彰-



大城サツさん
(大曲)

共同募金運動奉仕功勞
-中央共同募金会会長表彰-



小松順一郎さん
(大曲)

共同募金運動奉仕功勞
-厚生労働大臣表彰-

表彰・認定証

功績をたたえて—おめでとうございます



せんぼくスポーツクラブ
(佐藤龍康会長)

-秋田県総合型
地域スポーツクラブ認定-



中仙小学校
(高橋宗生校長)

地域学校協働活動
-文部科学大臣表彰-



伊藤慶藏さん
(南外)

監事事務功勞
-総務大臣表彰-



大曲支援学校

-手づくりカレンダー-
大曲庁舎で
活用しています



東北電力(株)・ユアテック(株)

-防犯灯15基-
大曲、中仙、仙北地域の
防犯・事故防止に活用しています

寄付・寄贈

たくさんの善意
ありがとうございます

1月号と1月号お知らせ版に
18通いただきました！
ありがとうございます！！



皆さんからのお手紙

1 月号の表紙は、漆紙出土の文面と払田柵跡の外柵南門、雪化粧の写真を組み合わせたレイアウトで、平安時代の悠久の歴史を伝える本文の記事と併せて感動しました。これを契機に払田柵の歴史上の名称と役割がさらに明らかに願っています。

西仙北 80代男性

健 康の達人のコーナーを必ず見ます。今月の誤嚥性肺炎、自分もときどきむせることがあるので…まず口の中をきれいに、のどの周りの筋肉を鍛える。これに気をつけて先に進むぞ。

仙北 60代女性

申 告の時期が来ました。毎年、分かってはいるよう分らないものです。だいせん日和1月号に分かりやすく書いてありました。日程もカラーで分けてあり助かります。

西仙北 60代女性

だ いせんの輝く女性たちに負けぬよう、私も市の講習で学んだパソコンをこれからも続けて、より得意になれるように頑張りたいと思います。

仙北 30代女性

「大 仙の逸品」で紹介される美味しいものを毎回注目しています。今月の焼き岩魚寿しは、地元なので知っていましたが食べたことがありませんので、ぜひ食べてみたいです。

協和 60代女性

広 報を見ながら、防災ネット。地域の防災情報をすぐに知ることができるとは安心です。今年は、昨年のような自然災害がないことを願っています。

仙北 70代女性

青 年海外協力隊員で助産師が、2年間のポリビアでの活動の集大成は感動しました。

大曲 50代女性

お手紙お待ちしております！

「皆さんからのお手紙」は皆さんのコーナー。市政への質問や意見など、遠慮のない声を聞かせてください。

宛先はこちら

〒014-8601 だいせん日和「お便り広場」係
住所、氏名、年齢を明記し、手紙・はがき、FAX (0187-63-1119) またはメール (kouhou@city.daisen.akita.jp) で送ってください。メールの場合は件名を「お便り広場」にしてください。

市民の皆さんに
インタビュー

教えてください、あなたが想う「大仙市」—

こんにちは だいせんさん

No. 8

83,005人

たか はし さ おり
高橋 沙織 さん (太田)

大曲地域の病院内にあるシヨートステイで介護福祉士として働いています。現在の職場で働き始めてから10年が経ちました。介護の仕事に興味をもったのは、小・中学生のころに高齢者福祉施設でボランティア活動をすることがきっかけ。看護師をしている母の影響もあり、誰かの役に立つ仕事がいいなと介護職の道に進みました。利用者の皆さんから「ありがとう」と声を掛けていただくたびにやりがいを感じます。地元で働く前に一年ほど都会で暮らしましたが、比較してみると大仙市は子育てに良い環境。就職やお金の不安がなくれば、若い方たちがこのまちにもっと残ってくれると思います。



※「83,005人」は平成29年12月末現在の住民基本台帳人口です。



今月のレシピ当番は仙北支部です

栄養価
（人あたり）

ショウガごはん

333キロカロリー 食塩1.2g

白菜のベーコン巻き

180キロカロリー 食塩1.2g



～季節を問わず、好評の一品です～
ショウガごはん・白菜のベーコン巻き

ショウガごはんの材料(8人分)

米…………… 3合
もち米…………… 1合
だし昆布…………… 10cm
ショウガ…………… 100g
ニンジン…………… 100g
油揚げ…………… 5枚
サラダ油…………… 大さじ

A 白だし 醤油・100cc ▼ 砂糖・大さじ5 ▼ みりん・50cc ▼ 酒・50cc ▼ 水・100cc

白菜のベーコン巻きの材料(4人分)

白菜の葉…………… 8枚
ベーコン薄切り…………… 8枚
ミックスベジタブル…………… 100g
パセリみじん切り…………… 少々
固形コンソメ…………… 1個
水…………… 800cc

今年度のテーマ
「ごちそう野菜」



ショウガごはんの作り方

- ①米ともち米を合わせてとぐ。
- ②炊飯器に①とサラダ油と水を4合の目盛りまで入れて昆布を上のにせて炊く。
- ③ショウガ、ニンジン、油揚げはせん切りにして、Aを入れて汁気がなくなるまで煮詰める。
- ④炊きあがったごはん③をよく混ぜる。

白菜のベーコン巻きの作り方

- ①白菜の葉をざっとゆで、ザルにあげる。
- ②内側が白菜、外側がベーコンになるように巻き、つまようじでとめる。
- ③鍋に水と固形コンソメと②を入れてコトコトと煮る。
- ④味がしみたところにミックスベジタブルを入れる。
- ⑤器に盛り、パセリみじん切りをのせる。



市内のがんばるものづくり企業を紹介します
だいせんものづくり図鑑

no.42

仙北地域の戸地谷地区で防護服のデザイン・製造を行っているのが、アゼアスデザインセンター秋田です。
同センターは、アゼアス(株)(本社・東京都)の防護服製造の拠点であり、東アジア地域の中核を担う事業所で、2016(平成28)年、県と市の誘致企業として進出し、市内の協力工場と連携して防護服製造を行っています。
同社では、原子力関係やアスベスト、ダイオキシン、ウイルス感染症予防など、多様なリスクから作業を守る、それぞれの用途に応じた防護服を取り扱っています。定番製品をはじめ、顧客の要望に対応したオーダーメイド型



地球の環境と安全に挑戦

アゼアスデザイン

センター秋田[仙北]

製造品目/防護服

従業員数/24人

★今回の案内人はセンター長の重政宏佳さん

の防護服も開発・製造し、国内の防護服製造メーカーとして過半数を超える国内シェアを誇っています。最近では、難燃素材や高視認素材などでの製造に取り組む、新規の受注も増えています。
映画やテレビ番組撮影にも防護服を提供しており、映画「シン・ゴジラ」では、同社の製品が使われました。
将来的には、同センターをさらに発展させ、企画・デザイン・製造・出荷の全工程をここで完結したいと語るセンター長の重政さん。危険な現場での作業者が安全に従事できるように、これからの防護服の研究・開発に取り組んでいきます。

適正な使用にご協力を—

抗菌薬は限られた資源です

a talk about...

Antibacterial medicine
is limited resources

no. 128



目指せ!

健康の達人

医師・歯科医師・薬剤師にきく医療と健康の「なるほど!」情報

近年、抗菌薬の使用による薬剤耐性（AMR・Antimicrobial Resistance）が大きな社会問題になっていきます。抗菌薬は細菌に対して作用する現代の医療において大変重要な薬であり、さまざまな感染症の治療や予後の改善に大きく寄与してきました。一方で、抗菌薬の使用量が増えるにつれ、その薬が効かなくなる細菌が発生する薬剤耐性の問題も増加しています。この問題に対して有効な対策が講じられなければ、2050年には、全世界で年間1000万人が薬剤耐性菌により死亡するものと推定されています。世界中で新しい研究・開発が行われていますが、細菌の変化には、なかなか追いつけず、耐性菌が発生した場合、その薬は今までのように効かず、以前と同じ症状に対しても使用できなくなります。抗菌薬は、正

に「限られた資源」なのです。**A**MR対策には、抗菌薬を適切な場面に限定して、適切に使用することが求められています。しかし、不適切な抗菌薬の使用も一定数存在すると考えられ、その背景にはウイルスが原因の「かぜ」に抗菌薬が効くと誤解しているケースや、症状が治まったと自らが判断し、医師に処方された抗菌薬を最後まで飲みきらないケースなど、薬に対する正しい理解が必要とされるケースがあります。抗菌薬は、医師が必要と判断した時に、必要な期間しっかりと使用する薬です。風邪をひいた時に、以前に

多くの方は、これからも抗菌薬を使用する機会があると思います。新たな耐性菌を生み出さないためにも、指示通り正しく使用してください。私たち一人一人が協力して薬剤耐性菌のない街、国、世界を目指していきましょう。

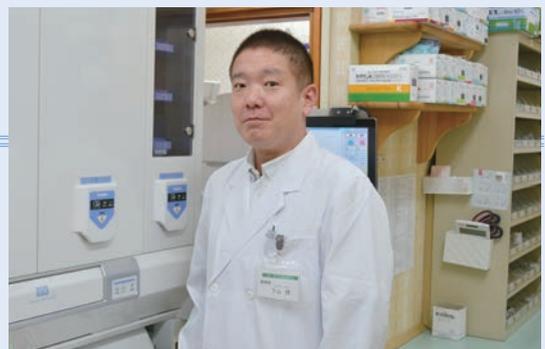
秋田県薬剤師会大曲仙北支部

日の出調剤薬局

薬剤師 下山 洋 さん

大山市横堀字杉下 120

☎ 0187-69-2300



健康通信

問い合わせは各健康増進センターへ

健康増進センター

中央(健康福祉会館内/大曲)

西部(西仙北庁舎内/神岡・西仙北・協和・南外)

東部(中仙庁舎内/中仙・仙北・太田)

☎ 0187-62-9301

☎ 0187-62-1015

☎ 0187-75-0476

☎ 0187-56-7211



年に1回の大切な健康チェックを忘れずに 各種健診(検診)の申し込み調べ

平成30年度の各種健診(検診)の申し込み調べを行います。健康増進センター各分室(中央・西部・東部)から各世帯に健診(検診)申し込み調べの用紙が郵送で届きます。今回から申し込み方法が変更となるため、必ず家族でご覧になって記入してください。提出された申し込み内容は来年度(平成31年度)以降も引き継がれます。申し込みの有無に関わらず必ず提出してください。

◆提出方法/返信用封筒に入れて投函

◆提出期限/2月16日(金)

※健診(検診)申し込み調べの用紙は平成29年12月8日時点の住民基本情報を基に作成されています。平成29年12月8日以降に大仙市に転入した方で申し込みを希望される場合は、お住まいの地域の健康増進センター各分室(中央・西部・東部)にお問い合わせください。

種類	対象者(年齢計算は平成31年4月1日基準)
特定健診	40歳以上75歳未満の大仙市国民健康保険被保険者
後期高齢者健診	健診受診日に満75歳以上の方、満65歳以上で後期高齢者医療被保険者
肺がん等検診(結核検診を含む)	40歳以上の方(65歳以上の方は結核検診を兼ねる)
大腸がん検診	40歳以上の方
30・35歳の血液健診	30歳・35歳の方
肝炎ウイルス検診	40歳の方と41歳以上で未検査の方
前立腺がん検診	50歳以上の男性
胃がん検診	35歳以上の方
子宮頸がん検診/婦人科超音波検診	20歳から40歳までの女性(検診車での集団検診または医療機関での個別検診)、42歳以上で偶数年齢の女性(検診車での集団検診)
乳がん検診	40歳以上の偶数年齢の女性
骨粗しょう症検診	40・45・50・55・60・65・70歳の女性
歯周疾患検診	40・50・60・70歳の方 ※対象者には後日お知らせします



たくさんのご協力ありがとうございました 複十字シール募金・ハンセン病援護募金

9月と10月に行われた、複十字シール募金・ハンセン病援護募金活動にたくさんのご協力をいただきありがとうございました。いただいた募金は、結核撲滅の活動などに活用されます。

◆平成29年度募金総額/1,827,636円



お酒と上手に付き合えていますか

お酒は適量であれば生活に潤いを与えてくれますが、飲み過ぎは心身の健康にさまざまな問題を引き起こします。また、家族などの人間関係に亀裂を生じさせることも少なくありません。家族のお酒の飲み方で気になることがあったら、一人で抱え込まずに相談してみませんか。

1. アルコールは身体やところにさまざまな影響を及ぼします。

○1日あたりの適量:男性20g・女性・高齢者10g

※アルコール約20gを含む量とは、ビール(アルコール度数5%)で中瓶(500ml)1本程度

○「健康日本21」によると、1日60gを超えるアルコールを摂取する人は、多量飲酒者として健康問題などが多くなると言われています。こうした飲酒習慣を続けていると、がん・高血圧・不眠症・うつ病・認知症などに罹りやすくなります。



2. 家族のお酒の飲み方に心配になることはありませんか。こんな様子が見られたら要注意です。

○朝から飲んだり、こっそり隠れて飲んだりするなど、身体の中にある程度のアルコールが入った状態を何日も続けるようになる。

○飲酒量をコントロールできなくなり、身体の中にアルコールが無くなると、手の震えや発汗・イライラ・不安感などが生じるようになる。

3. 家族のお酒の問題で困っていたら、ぜひ相談してください。

○アルコールの問題を抱えた本人自らが相談窓口に来ることはあまり多くありません。また、家族が無理に専門機関への相談や受診を勧めると、関係がこじれてしまいがちです。



「長期間かつ多量に飲酒すれば

アルコール依存症になる恐れがあります」

【健康増進センターの相談窓口】

○保健師によるこころの健康相談(上記問い合わせ参照)

○臨床心理士によるカウンセリング事業

「ほっとスペース」☎0187-62-9304 ※要予約



「みんなで支えあう安心の地域づくり」を目指して

「生活支援体制整備事業」とは

住民自身が地域とつながり、共に考え、住み慣れた地域でいつまでも暮らしていくための取り組みが始まっています。

高齢になってもさまざまな活動への参加を通して、自分の役割や居場所、生きがいを得ることができ、そこから生まれる人と人とのつながりにより、支えあい・助けあいのある暮らしやすい地域づくりを目指しています。

地域の支えあいを広げ、つなぐとく

市では「協議体」と「生活支援コーディネーター」を設置しました。第1層と第2層があり、第1層は市全体について、第2層は各地域についての活動をします。

「協議体」って何？

地域住民・福祉関係者・事業所・各種団体・行政など広い範囲での参加者が集まって地域の課題や情報を共有し、連携して活動します。地域にどんな支えあいやサービスがあるか、また、現在取り組んでいることやこれからできることなどについて考え、暮らしや

すい仕組みづくりについて話し合います。

「生活支援コーディネーター」って何をする人？

地域に向いて、住民の皆さんから話を聞き「今ある取り組み（地域の宝物）」を見つけます。

地域にどんな支えあいが必要とされているかを把握し、必要な支援にさまざまな活動をつなげ、組み合わせ、解決に向けた取り組みを協議体とともに進めます。

買い物、外出、地域の交流の場、助けあっていること、困っていることなど、地域での暮らしについて一緒に考え「支えあいのある地域」をつくっていきましょう。

3月3日に「支えあう地域づくり」に関する講演会を行います。ぜひご来場ください。（詳細12ページ）



高齢者の生活支援に関する問い合わせは各高齢者あんしん相談室（地域包括支援センター）へ

中央（大曲庁舎／大曲・四ツ屋・花館地区）
☎ 0187-63-1111 内線 169
東部（中仙庁舎／中仙・仙北・太田）
☎ 0187-56-7125

西部（西仙北庁舎／神岡・西仙北・南外）
☎ 0187-87-3970
協和（社会福祉協議会協和支所／協和）
☎ 018-892-3838

南部（社会福祉協議会本所／大曲・内小友・西根・藤木・角間川地区）
☎ 0187-88-8030

介護保険事務所
からのお知らせ

介護保険の支給対象となる「住宅の改修」

【問い合わせ】介護保険事務所 指導監査班 ☎0187-86-3911

要介護または要支援認定を受けている方が、介護保険の支給対象となる住宅改修を行う場合、費用の9割または8割が介護保険から支給されます。
※申請上限額20万円

支給対象工事

- ①手すりの取り付け
- ②段差の解消
- ③滑りの防止および移動の円滑化等のための床または通路面の材料の変更
- ④引き戸等への扉の取替え
- ⑤洋式便器等への便器の取替え
- ⑥その他①～⑤の工事に伴い必要となる工事

申請方法

担当のケアマネジャーに相談の上、工事を始める前に介護保険事務所に申請します。



支給方法

償還払い

改修工事を行った業者に工事費用を全額支払ったのち、介護保険から利用者の方に9割または8割を支給します。

受領委任払い

利用者の方は工事費用の1割または2割を改修工事業者に支払い、介護保険から工事業者に費用の9割または8割を直接支払います。

※受領委任払いは、介護保険事務所に登録されている事業者が施工する場合に選択できる支払い方法です。登録事業者は介護保険事務所ホームページ (<http://www.oskaigonet.or.jp>) をご覧いただくか、介護保険事務所・各高齢者あんしん相談室（地域包括支援センター）・各支所市民サービス課に用意している一覧表で確認ください。

お知らせ

Information

平成29年分の 確定申告と納税はお早めに

大曲税務署では、次の期間に申告書作成会場を設置します。会場は大変混雑し、長時間お待ちいただく場合がありますので、ぜひ自宅での申告書作成に国税庁ホームページ (<https://www.nta.go.jp/>) の確定申告書作成コーナーをご利用ください。

- ◆期間／2月16日(金)から3月15日(木)まで(土・日を除く)
 - ◆時間／午前9時～午後5時
※時間内に申告書を作成できるよう、午後4時前までにお越しください。
 - ◆会場／大曲税務署 2階会議室
- 【問い合わせ】
大曲税務署
☎0187-62-2191

すくすくセミナーⅢ 乳歯からのケア

- ◆対象／0～5歳児の保護者
- ◆日時／2月28日(水)午前10時～11時
- ◆会場／サンクレスト大曲
- ◆定員／20人(託児できます)
- ◆参加費／無料
- ◆申込期限／2月21日(水)
- ◆講師／金子さつきさん(金子歯科クリニック院長)

【問い合わせ・申し込み】
大曲保育会子育て支援センター
☎0187-62-5733

Sensational ZIP演奏会 「The Musication」

- ◆日時／2月18日(日)午後2時～
※午後1時30分開場
- ◆会場／中仙市民会館(ドンパル)
- ◆入場料／当日800円、前売り600円
※3歳児未満のひざ上観覧無料

【問い合わせ】
Sensational ZIP
✉szip1991.web@gmail.com

Sports スポーツ

体と心を癒しましょう ヨガ シャイニングムーン

- ◆日時／2月9日(金)・15日(木)午前10時30分～、22日(木)午後6時30分～、24日(土)午後5時30分～
- ◆会場／はびねす大仙
- ◆受講料／1回1,000円(初回体験500円)
- ◆持参するもの／ヨガマット、またはバスタオル、飲み物
※動きやすい服装でお越しください。

【問い合わせ・申し込み】
吉岡さん ☎090-5405-7731

健康増進・介護予防 体操教室を開催します

ひざ・腰・肩痛の予防改善、筋力増強・健康増進・介護予防を目指して、一緒に体操しませんか。

- ◆期日／毎週火曜日
- ◆時間／午後1時30分～3時30分
- ◆会場／大川西根公民館
- ◆参加費／無料

【問い合わせ・申し込み】
山崎さん ☎090-1618-6348

スキー競技(回転)を楽しもう 大曲スキーフェスティバル

- ◆対象／大曲地域に在住・通学・通勤している方
- ◆日時／2月11日(日)午前8時30分～
- ◆会場／大曲ファミリースキー場
- ◆参加費／小・中学生500円、高校・一般1,000円

※参加費は当日受け付けの際にお支払いください。

- ◆申し込み方法／大曲スポーツクラブ(大曲体育館内)に用意している申込用紙に必要事項を記入して申し込み

※当日申し込みもできます。

【問い合わせ・申し込み】
大曲スポーツクラブ
☎0187-63-1122

Invitation 募集

初心者歓迎 耕作者を募集します

市民菜園「花菜園愛好会」では耕作者を募集しています。4月下旬の耕起後から植え付けができます。

- ◆耕作場所／姫神橋上流西岸
※河川敷のため、大雨で冠水する場合があります。
- ◆募集区画数／10区画(1区画30坪)
- ※先着順
- ◆使用料／1区画あたり年額2,000円(別途、入会金1,000円)

【問い合わせ・申し込み】
花菜園愛好会 太田さん
☎0187-63-6080



秋田被害者支援センター ボランティア支援員募集

公益社団法人秋田被害者支援センターでは、平成31年4月から活動を始めるボランティア支援員を募集しています。

- ◆応募資格／①25歳以上の心身ともに健康な方②電話相談および支援活動に必要な知識、技術を習得するための研修を受けることができる方

- ◆募集人員／約10人
- ◆申し込み方法／秋田被害者支援センターホームページ(<http://www.avs.or.jp>)から「犯罪被害者支援ボランティア養成申込書」をダウンロードして必要事項を記入し郵送で申し込み

- ◆申込期限／2月28日(水)

※当日消印有効

- ◆活動内容／電話相談、病院や法廷への付き添い、広報活動など

【問い合わせ・申し込み】
公益社団法人秋田被害者支援センター事務局(秋田市旭北栄町1番5号秋田県社会福祉会館本館4階)
☎018-893-5935 FAX018-893-5938

気軽に相談ください

秋田県認知症疾患医療センター

横手興生病院では、2月1日から県の指定を受け認知症疾患医療センター（地域型）を開設しています。物忘れや認知症に関する悩みなどを気軽に相談ください。

【問い合わせ】

横手興生病院 秋田県認知症疾患医療センター ☎0182-32-2078（直通）または ☎0182-32-2071（代表）

老後に備える 国民年金基金

国民年金基金は、老齢基礎年金の上積み年金として給付を行う公的な年金制度です。掛金全額が社会保険料控除になるほか、税制面でも優遇されます。加入対象の方には1月中旬にダイレクトメールを送付しています。この機会に詳しい資料をご覧ください。

【問い合わせ・申し込み】

秋田県国民年金基金
☎0120-65-4192

神岡「おもしろ講座」 仙北平野の古代開発と地名

- ◆日時／2月14日（水）午前10時～11時30分
- ◆会場／かみおか嶽雄館
- ◆内容／仙北平野の古代開発と地名～払田柵跡を支えた村々～
- ◆講師／木村清幸さん

【問い合わせ・申し込み】

神岡中央公民館 ☎0187-72-2501

認知症いどばた会議 すまいるカフェ

- ◆日時／2月24日（土）午後1時30分～4時
- ◆会場／中仙市民会館（ドンパル）
- ◆参加費／無料
- ◆内容／中仙消防署協力による救急救命講習、認知症サポーター養成講座

【問い合わせ・申し込み】

すまいる中仙 ☎0187-56-4400

がん医療の緩和ケア 市民公開講座

大曲厚生医療センター緩和ケア委員会では「がん患者と家族をみんなで支える」をテーマに市民公開講座を開催します。がん医療の緩和ケアについて一緒に考えてみませんか。

- ◆日時／3月24日（土）午後1時30分～3時35分
- ◆会場／大曲市民会館・小ホール
- ◆参加費／無料

【問い合わせ】

大曲厚生医療センター総務管理課 大川さん ☎0187-63-2111

楽しいこと盛りだくさん 元気してらがフェスティバル

- ◆日時／2月25日（日）午後1時～
- ※午前11時から劇場ロビーで地元の美味しいものを集めた「地産地消の店」を開店します。
- ◆会場／あきた芸術村わらび劇場（仙北市田沢湖幸田字早稲田430）
- ◆入場料／無料
- ◆内容／仙北市、大仙市、美郷町の各種サークル・団体による歌や踊りのステージ発表など

【問い合わせ】

NPOアート夢ネットあきた
☎0187-44-3915 FAX0187-44-3318

税理士記念日・無料税務相談会 確定申告に関する税の相談

所得税や消費税について確定申告の相談に応じます。（株式や不動産の譲渡所得は相談対象外です。）

- ◆日時／2月10日（土）午前10時～午後3時
- ◆会場／中仙市民会館（ドンパル）2階研修室

【問い合わせ】

東北税理士会大曲支部
☎0187-62-1850



平成29年度中になん治療に伴い 医療用補正具を購入した方へ

秋田県では、がん治療に伴い医療用補正具を購入した方に対する助成を行っています。平成29年4月以降に購入した方の申請期限は3月末までですので、お早めに申請してください。

- ◆対象者／平成29年4月1日以降になん治療に伴い医療用補正具を購入した方
- ◆対象経費／ウィッグおよび乳房補正具の購入費用
- ◆助成限度額／ウィッグ・1万5千円、乳房補正具・1万円
- ◆申請期限／3月末

【問い合わせ・申請】

秋田県仙北地域振興局福祉環境部 ☎0187-63-3404

認知症や介護の相談 あかまつ茶話会

- ◆期日／2月8日（木）、3月8日（木）
- ◆時間／午前10時～11時30分
- ◆会場／おおたコミュニティプラザ
- ◆参加費／無料
- ◆内容／認知症や介護の悩み相談
- ※2月8日は成年後見制度などに関する特別コーナーがあります。

【問い合わせ・申し込み】

水谷さん ☎0187-89-1465

「んだッチ」が目印 秋田県南冬まつりスタンプラリー

県南地域の小正月行事を巡るスタンプラリーを開催します。スタンプを集めて応募すると抽選で県南地域の特産品が当たります。秋田県マスコットキャラクター「んだッチ」ののぼり旗が目印です。ぜひ参加ください。

- ◆期間／2月10日（土）から16日（金）まで
- ◆会場／県南地域の小正月行事の各会場（7カ所）

【問い合わせ】

秋田県仙北地域振興局総務企画部地域企画課 ☎0187-63-5114

EVENTS INFO. 2月の子育てイベント情報



未就園の子どもを対象にしたイベントをお知らせします。

開催場所 (問い合わせ・申し込み)	日時	事業名	申込期限
サンクエスト大曲 大曲保育会子育て 支援センターすくすく ☎0187-62-5733	15日(木) 10:00～	すくすく広場 みんなで遊ぼうII	13日 (火)
サンクエスト大曲 大曲保育会子育て 支援センターすくすく ☎0187-62-5733	28日(水) 10:00～	すくすくセミナーIII 乳歯からのケア	21日 (水)
すくすくだけっこ園 ☎0187-72-2148	14日(水) 9:30～	お友達と 遊びましょう!	13日 (火)
みつば保育園 ☎0187-87-7130	21日(水) 10:00～	体を動かして遊ぼう	なし
なかせんワイワイ らんど ☎0187-56-4139	13日(火) 9:30～	おひなさまを 作りましょう! ・身体測定	なし
協和保育園 ☎018-892-3426	2日(金) 10:00～	鬼は外、福は内	1日 (木)
つきの木こども園 ☎0187-73-1088	2日(金) 9:30～	豆まき～鬼は外! 福は内!	1日 (木)
せんぼくちびっこ らんどわかば園 ☎0187-63-1143	2日(金) 9:30～	一緒に豆まきを しましょう!	1日 (木)
おおたわんぱくランド すくすく園 ☎0187-86-9110	21日(水) 9:30～	楽しかったね! みんなで遊ぼう ・身体測定	19日 (月)

ひろば名	日時	事業名
まるこのひろば ※水曜日を除く週6日開設 ☎0187-63-2344 (大花都市再生住宅)	1日(木) 9:30～	月例身体測定 (午前中のみ)
	2日(金) 10:30～	「豆まきで鬼退治」 ※要予約
	20日(火) 10:30～	「一緒に遊ぼう(3B体操)」
	23日(金) 10:30～	「お誕生会」 (2月生まれの子)
つなっこひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-8214-8159 (西仙北中央公民館)	21日(水) ～3月3日 (土)	おひさまを作りましょう
	22日(木)・ 23日(金) 10:30～	身長・体重計測
	24日(土) 10:30～	おしゃべりタイム
	随時	お誕生日おめでとう!!
うさちゃんひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-2845-9267 (中仙市民会館(ドンパル))	9日(金) 10:30～	「絵本となかよし会」
	22日(木) 10:30～	「おひな様をつくろう」

2月の高齢者生活相談所イベント情報

日時	事業名
13日(火) 13:30～15:00	健康・介護相談～お気軽にどうぞ
24日(土) 13:30～15:00	「欲張りカフェ」 歌・映像・体操・おしゃべりで脳活性化

【問い合わせ】

まるこのひろば(大花都市再生住宅1階) ☎ 0187-63-2544

大仙市子ども・若者総合相談センター

不登校・ひきこもりで悩んでいませんか?
お気軽にご相談ください

大曲丸の内町1番11-2 ☎ 0187-66-1106

開所時間 午前9時～午後5時(土・日、祝日も開所)

大仙市の行事予定

2月1日木～15日木

1 木

2 金

3 土

弘田柵の冬まつり

■午後1時～■弘田柵跡内特設会場 ▶ P.32

太田の火まつり

■午後5時～9時■奥羽山荘西側広場 ▶ P.32

4 日

■長尾歯科医院(中仙) ☎ 0187-56-4405

5 月

6 火

ひだまりコーヒーサロン

■午後1時～3時■大川西根公民館(100円)

7 水

平成29年分所得申告開始

※詳しい日程はだいせん日報1月号13ページをご覧ください。

8 木

9 金

刈和野の大綱引き

■【花火打ち上げ】午後7時50分～【綱合わせ】午後8時～【引き合い】午後9時～■刈和野大町通り ▶ P.32

10 土

結婚支援窓口開設日※申込者のみ

■午前10時～正午、午後1時～3時

■市民活動交流拠点センター(Anbee大曲2階) ▶ P.15

11 日

川を渡るぼんでん

■午前9時30分～ ▶ P.32

建国記念の日

■富永歯科医院(美郷町) ☎ 0187-84-0123

12 月

振替休日

13 火

認知症の方と家族の集い「たんぼの会」

■午前10時～11時30分■西仙北高齢者ふれあいセンター ▶ P.14

14 水

ひだまり出前コーヒーサロン

■午後1時～3時

■市民活動交流拠点センター(Anbee大曲2階)(100円)

「認知症カフェ実践報告・交流会」申込期限

※詳細は15ページをご覧ください。

15 木

鳥子舞・大曲の綱引き

■【鳥子舞】午後2時～・諏訪神社

■【綱引き】午後9時ごろ引き合い開始

・大曲上大町交差点 ▶ P.32

大仙市立中学校生徒海外派遣事業報告会

■午後3時～4時45分■仙北ふれあい文化センター ▶ P.17

○休日救急医療(日曜日・祝日・年末年始)

◆医療機関/大曲厚生医療センター ☎ 0187-63-2119

◆時間/午前9時～午後3時

○小児救急診療(日曜日)

◆医療機関/大曲厚生医療センター ☎ 0187-63-2119

◆時間/午前9時～午後3時

○休日歯科当番医

◆医療機関/行事予定表の歯を確認してください

◆時間/午前9時～正午

※休日歯科当番医は変更になる場合があります。受診前に電話で確認してください。

広告ページ



払田柵の冬まつり

◆日時 / 2月3日(土) 【イベント】午後1時～
【蝦夷ほたる点灯】午後4時ごろ 【外柵南門ラ
イトアップ】午後5時ごろ
◆会場 / 払田柵跡
【問い合わせ】
史跡の里づくり委員会事務局
(仙北支所地域活性化推進室) ☎0187-63-3003



太田の火まつり

◆日時 / 2月3日(土)午後5時～9時
◆会場 / 奥羽山荘西側広場
【問い合わせ】
太田の火まつり実行委員会事務局
(太田支所市民サービス課)
☎0187-88-1111



刈和野の大綱引き

◆日時 / 2月10日(土) 【花火打ち上
げ】午後7時50分～ 【綱合わせ】
午後8時～ 【引き合い】午後9時～
◆会場 / 刈和野大町通り
【問い合わせ】
西仙北支所市民サービス課 ☎0187-75-1111



川を渡るぼんでん

◆日時 / 2月11日(日)午前9時30分～
(町内披露は午前7時ごろから)
◆会場 / 花館地区→雄物川渡船場→伊豆山神社
【問い合わせ】
川を渡るぼんでん実行委員会事務局
(花館公民館内) ☎0187-62-3012



鳥子舞・大曲の綱引き

◆日時・会場 / 2月15日(木)
【鳥子舞】午後2時～・諏訪神社
【綱引き】午後9時ごろ引き合い開始・大曲上
大町交差点
【問い合わせ】
観光交流課 ☎0187-63-1111 内線273

小正月行事・冬まつり

だいせんの冬が熱い



人口と世帯数		人口増減内訳	
※()内前月比		12/31現在	
人口	83,005人 (-94)	出生	26人
男	38,941人 (-45)	死亡	124人
女	44,064人 (-49)	転入	89人
世帯数	31,366世帯 (-25)	転出	85人

※住民基本台帳登録数

●編集発行 秋田県大仙市企画部総合政策課 ☎0187-63-1111(代表)
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
●発行日 毎月2回(1日・16日)
●印刷 合資会社 精巧堂印刷所

担当者コラム 今日も「だいせん日和」

▼1月1日、元旦登山取材のため午前4時30分に自宅を出発。大曲地域蛭川地区付近で車を降りるとパラパラと小雨が…。山頂に辿り着くころには雲間から御来光が現れてくれることを願いつつ登山を開始▼昨年と同じくらのペースで登っているはずなのに息が切れ、汗で頭から顔面までビショビショになりながら、昨年よりも体重が増量していたことに思い至り、重力の偉大さと己の未熟さを痛感しました▼夢中で登り続けること約1時間。午前6時過ぎに山頂に到着しました。天候が好転することはありませんでしたが、御来光の方向に向かって手を合わせ、減量と体力向上を誓いました▼大曲山彦会の皆さんが用意してくれるお雑煮は元旦登山の楽しみの一つ。下山後、ほっかほかのお雑煮をおいしくいただきながら、山頂での誓いを少しだけ下方修正しつつ、今年も頑張ろうと思えました

だ